

Critically Thinking about "Japanese Culture"



プロジェクトのテーマ

- ジェンダーの役割
- 悪い言葉の影響
- 日本の高齢化
- 子育て
- ワークライフバランス

※これらのテーマはアメリカの学生が設定したテーマです。

COIL (Collaborative Online International Learning) とは、2か国以上の大学の学生がオンラインでつながり、双方の教員の監督の下でともに学習する教育の方法です。

基盤科目「国際共修 (ミネソタ)」では、約3か月にわたって、アメリカ・ミネソタのマカレスターカレッジ、ウィスコンシンのウィスコンシン大学スペリオル校の学生とオンラインによる交流をしながら、「日本文化」を批判的に捉えなおす活動をしてきました。今回の発表会では、その学びの成果を発表します！
また、発表後にはグループに分かれたディスカッションを行いますので、ぜひご参加ください。

2024年12月20日 (金)

9:00～10:25am

オンライン (日本時間)

(ZOOMリンクは参加申し込みをした方にお送りします)

お申し込み →

<https://forms.office.com/r/jDGFDDr3eY2>

2024年12月19日 (木) 正午まで



お問い合わせ :

茨城大学グローバルエンゲージメントセンター 瀬尾匡輝 (masaki.seo.ms@vc.ibaraki.ac.jp)